

北朝鮮のミサイル等に関わる安全対策について

北朝鮮のミサイル等が日本に落下する可能性がある場合、
Jアラートを活用して、
防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、
緊急速報メール等により緊急情報をお知らせすることになっています。

※Jアラート(全国瞬時警報システム)とは

対処に時間的余裕がない大規模な自然災害や弾道ミサイル攻撃等についての情報を「国から住民まで直接瞬時に」伝達するシステム

<<登校前で自宅にいる場合>>

- 身の安全確保を第一とし、登校を控え、窓から離れ安全な場所に待機。
- 短時間で上空通過等が確認された場合、登校。
- 県内で大きな影響が予想される場合（ミサイルの着弾や交通網の混乱など）、自宅待機。

<<登下校中の場合>>

- 安全確保のため、近くの建物の中、又は地下に避難。
- 短時間で上空通過等が確認された場合、登校。

<<学校にいる場合>>

- 教職員の指示にしたがい安全を確保。
- 休み時間や放課後等、近くに教職員がいない時は、窓のない部屋へ避難するか窓から離れ頭部を守る。屋外にいる場合には、校舎内に避難。

<<落下物を発見した場合>>

- 落下物には、近寄らず、警察・消防へできる限り早急に連絡。

<<ミサイルが近くに着弾した場合>>

- 被害状況にもよるが、密閉性の高い場所（建物や部屋）に避難。
- 屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチ等で覆いながら現場を離れ、屋内の密閉性の高い場所（建物や部屋）または風上に避難。